

参考様式第 2 9 及び参考様式第 3 2 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 2 - 52																
要綱上の事業名称	復興地域づくり加速化事業																
細要素事業名	新浜地区地域コミュニティ広場整備事業																
全体事業費	69,276 (千円)																
<b>&lt;事業概要&gt;</b> <p>本市における東部地域防災集団移転促進事業（平成28年度完了）の移転跡地については、平成27年度から被災者の思いをくみ取りながら有効活用を図るべく具体的な検討を開始し、平成29年3月に「集団移転跡地利活用方針」を公表した。</p> <p>本市の集団移転跡地利活用方針においては、各地区の特性を踏まえた土地利用により「新たな魅力の場」を創出することを土地利用方針としており、新浜地区については、周辺の貴重な自然環境との調和や地元町内会のまちづくり計画との連携を図りながら「地域を豊かにする場」としての利活用を目指している。新浜地区における集団移転跡地については、その一部を「地元利用ゾーン」と位置づけ、地域が主体的に管理・運営しながら、地域内外の人々の交流を創出する土地利用を地域が主体となって検討を進めてきた。地元町内会が中心となり検討を重ねたうえで、新浜地区の「地元利用ゾーン」については、地域内外の人々が交流する地域コミュニティ広場として整備を行い、地元町内会を中心とした地域自らが管理・運営を行っていくこととしている。</p> <p>本事業は、新浜地区の地元利用ゾーンについて、地域コミュニティ広場としての必要最低限の造成及び施設整備を行うものである。</p>																	
<b>&lt;対象面積&gt;</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・新浜地区 1.1ha</li></ul>																	
<b>&lt;事業費&gt;</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・新浜地区地域コミュニティ広場基本計画策定業務委託 5,712千円 (H31.1使途協議済み・契約額 5,616千円)<ul style="list-style-type: none"><li>①測量 1式</li><li>②基本計画 1式</li></ul></li><li>・新浜地区地域コミュニティ広場整備工事 63,564千円 (今回協議分)<ul style="list-style-type: none"><li>①造成工事</li><li>②トイレ整備工事</li></ul></li></ul>																	
<b>&lt;事業スケジュール (予定) &gt;</b> <table><tr><td>平成28年 2月</td><td>「集団移転跡地利活用の考え方」を公表</td></tr><tr><td>平成28年 4月～平成28年 6月</td><td>「集団移転跡地利活用のアイデア」募集</td></tr><tr><td>平成28年11月～平成29年 2月</td><td>利活用検討委員会、市民フォーラム開催</td></tr><tr><td>平成29年 3月</td><td>「仙台市東部沿岸部の集団移転跡地利活用方針」策定</td></tr><tr><td>平成29年 4月～平成30年12月</td><td>地域（地元町内会）による土地利用計画の検討</td></tr><tr><td>平成31年 3月～平成31年 9月</td><td>新浜地区地域コミュニティ広場測量・基本計画策定</td></tr><tr><td>令和 2年 1月～令和 2年 5月</td><td>新浜地区地域コミュニティ広場整備工事</td></tr><tr><td>令和 2年 6月～</td><td>新浜地区地域コミュニティ広場利用開始</td></tr></table>		平成28年 2月	「集団移転跡地利活用の考え方」を公表	平成28年 4月～平成28年 6月	「集団移転跡地利活用のアイデア」募集	平成28年11月～平成29年 2月	利活用検討委員会、市民フォーラム開催	平成29年 3月	「仙台市東部沿岸部の集団移転跡地利活用方針」策定	平成29年 4月～平成30年12月	地域（地元町内会）による土地利用計画の検討	平成31年 3月～平成31年 9月	新浜地区地域コミュニティ広場測量・基本計画策定	令和 2年 1月～令和 2年 5月	新浜地区地域コミュニティ広場整備工事	令和 2年 6月～	新浜地区地域コミュニティ広場利用開始
平成28年 2月	「集団移転跡地利活用の考え方」を公表																
平成28年 4月～平成28年 6月	「集団移転跡地利活用のアイデア」募集																
平成28年11月～平成29年 2月	利活用検討委員会、市民フォーラム開催																
平成29年 3月	「仙台市東部沿岸部の集団移転跡地利活用方針」策定																
平成29年 4月～平成30年12月	地域（地元町内会）による土地利用計画の検討																
平成31年 3月～平成31年 9月	新浜地区地域コミュニティ広場測量・基本計画策定																
令和 2年 1月～令和 2年 5月	新浜地区地域コミュニティ広場整備工事																
令和 2年 6月～	新浜地区地域コミュニティ広場利用開始																
<b>&lt;基幹事業との関連性&gt;</b> <p>本事業は、防集移転元地を活用して新浜地区の防集移転者や周辺住民等のための地域の憩いの場を創出し、地域の賑わいや交流を再生させることにより、防集事業の効果を促進するものである。</p>																	
<b>&lt;基幹事業に関連するこれまでの市街地復興効果促進事業活用状況&gt;</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・集団移転跡地利活用方針検討業務委託 10,000千円 (H28.9.23 使途協議済み・契約額 6,173千円)</li><li>・集団移転跡地用地調査検討業務委託 31,000千円 (H29.2.10 使途協議済み・契約額 26,136千円)</li><li>・集団移転跡地利活用事業者公募選定業務委託 10,000千円 (H29.4.12 使途協議済み・契約額 7,646千円)</li></ul>																	

参考様式第 2 9 及び参考様式第 3 2 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 2 - 59
要綱上の事業名称	復興地域づくり加速化事業
細要素事業名	集団移転跡地利活用事業 荒浜地区：⑤ブロック(3) 基盤整備事業
全体事業費	15,776 (千円)

**<事業概要>**  
本市における東部地域防災集団移転促進事業（平成28年度完了）の移転跡地については、平成27年度から被災者の思いをくみ取りながら有効活用を図るべく具体的な検討を開始し、平成29年3月に「集団移転跡地利活用方針」を公表した。  
この方針に基づき、民間の自由な発想や提案を最大限に活かすため、平成29年9月に本市が目指す東部沿岸部の「新たな魅力の場」の創出に資する事業提案を公募し、移転跡地の利活用を進めている。  
本事業は移転跡地のうち荒浜地区において、平成31年3月に利活用事業の事業候補者が決定したため、土地の引渡しに先立ち、最低限必要な水準において基盤整備工事を行うものである。

**<事業費>**  
集団移転跡地基盤整備〔民間利用分〕 31,552円（今回協議分）  
・荒浜地区：⑤ブロック(3) 造成工事 31,552千円

**【復興交付金の補助対象経費】**  
総事業費 31,552千円  
補助対象経費 15,776千円（総事業費1/2以内）

**<基幹事業との関連性>**  
本事業は、防集移転跡地を活用して防集移転者の雇用創出と新たな生業への参入機会を創出することにより、防集事業の効果を促進するものである。

**<集団移転跡地利活用事業のこれまでの市街地復興効果促進事業活用状況>**  
・集団移転跡地利活用方針検討業務委託 10,000千円 (H28.9.23 使途協議済み)  
・集団移転跡地用地調査検討業務委託 31,000千円 (H29.2.10 使途協議済み)  
・集団移転跡地利活用事業者公募選定業務委託 10,000千円 (H29.4.12 使途協議済み)  
・集団移転後利活用事業（荒浜地区：排水施設等調査・計画） 73,151千円 (H30.10.12 使途協議済み)

**<東日本大震災の被害との関係>**  
本市の東部沿岸地域は、東日本大震災に伴う津波で家屋が流出するなど、甚大な被害を受け、そのほとんどの地域が災害危険区域となっており、設定された移転促進区域から内陸側の防集団地へ集団移転している。